

## ●人工股関節全置換術とは？

人工股関節全置換術は変形性股関節症等の股関節の疾患で、股関節の機能が障害され、痛みや動きにくさ（可動域制限）のため自分らしい生活ができなくなった患者さんに行われる手術です。人工股関節全置換術は、傷んでしまった股関節を人工股関節（インプラント）に置き換えます。

人工股関節は、カップ、ライナー、骨頭、ステムからできており、それぞれ骨に置き換わって体重を支えたり、関節軟骨に置き換わって関節を滑らかに動かしたりできます。痛みが取れ、可動域や筋力を回復させることで「股関節機能の改善」の効果に優れた手術です。

